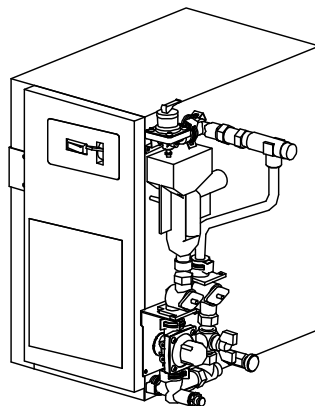


洗面組み込み型電気温水器

沸き上げ温度切り替え機能付適温給湯タイプ

先止め式 減圧弁、逃し弁内蔵型

EH-15G2-WT



●この電気温水器について

電気温水器にミキシングバルブを搭載することにより、電気温水器から約40℃の適温のお湯を出すことができます。高温の湯が出ない仕様となっております。

※ 温度調節はできません。出湯温度は、環境及び、タンク内の湯温によって多少上下します。

※ サーモ付混合せんは使用できません。

このたびはタカラ小型電気温水器をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになった後は、工事説明書、付属品とともに、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

●この取扱説明書は保証書付です。販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。

もくじ

・ 特に注意していただきたいこと……………	1
・ ご使用にあたってのお願い……………	4
・ 各部の名称と働き……………	5
・ ご使用前の準備……………	7
・ ご使用方法……………	9
・ 使用しないときは……………	11
・ 凍結予防のしかた……………	13
・ 日常のお手入れ……………	14
・ 定期点検のおすすめ（有料）……………	16
・ 故障・異常の見分けかたと処置方法……………	17
・ アフターサービス……………	18
・ 仕様……………	19

特に注意していただきたいこと

安全のために必ずお守りください

- ご使用前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

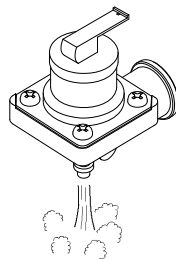
- 表示と意味は、次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容。

- 図記号の意味は、次の通りです。

	禁止行為（してはいけないこと） 絶対に行わないでください。
	行為の指示（必ずすること） 必ず指示に従い行ってください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

 警告	
●絶対に分解・修理・改造しないこと 火災、感電、けがの原因になります。 修理は販売店にご相談してください。  禁 止	●アース工事されているか確認すること 故障や漏電の時に感電するおそれがあります。 アースの取り付けは販売店にご相談してください。  確 認
●前面カバーを開けないこと 感電のおそれがあります。  禁 止	●温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと 発火することがあります。  禁 止
●漏電しゃ断器の動作を確認すること 漏電しゃ断器が故障のまま使用すると漏電時に感電するおそれがあります。  確 認	●排水時は熱湯に触れないこと やけどすることがあります。  接触禁止
 P15 日常のお手入れ	

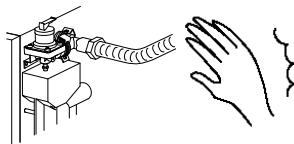
警告

- 逃し弁点検時は、内部の配管・逃し弁排水管に手を触れないこと

やけどすることがあります。



接触禁止



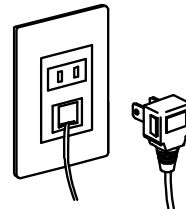
- 電源は定格 15A 以上の交流 100V 専用コンセントを使用すること

火災、感電の原因となります。



確認

15A 以上
100V

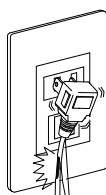


- 電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差込みがゆるいときは、使用しないこと

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないこと

電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。



禁止

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意

●そのまま飲用しないこと

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。

飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、やかんなどで沸騰させてください。

- ・必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- ・あついお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は雑用水としてお使いください。
- ・固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに点検の依頼を行ってください。



禁 止

●水は水道法に規定された水質基準に適合した水を使用すること

適合しないと故障、水漏れの原因になります。



確 認

●水漏れがないか点検すること

水漏れが起きた場合、階下などに被害を及ぼすおそれがあり、大きな被害につながる可能性があります。



確 認



●タンクを満水にしてから電源を入れること

故障の原因になります。



満水確認

➡ P7 ご使用前の準備

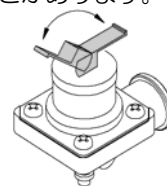
●逃し弁の点検をすること

タンクが破損したり、逃し弁などからの水漏れにより、やけどや大きな被害につながる可能性があります。



確 認

➡ P15 日常のお手入れ



●1ヶ月以上使用しないときは電源を「切」にしてタンクの排水をすること

水質が変化することがあります。



確 認

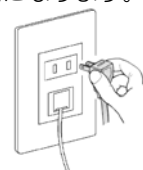
➡ P11 使用しないときは

●1ヶ月以上使用しないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜いておくこと

絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。



確 認

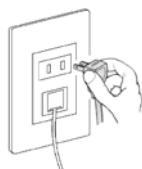


●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと

感電やショートして発火することがあります。



必ず行う



●凍結防止対策の確認をすること

凍結するとタンクや配管が破裂して、やけどや水漏れするおそれがあります。



確 認

➡ P13 凍結予防のしかた

●機器に乗ったり、物を載せたり、配管に力を加えたりしないこと

故障、事故、やけど、水漏れの原因になります。



禁 止

●冬場に漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にするときはタンクと配管内の水を確実に抜くこと

配管が凍結し、水漏れすることがあります。



確 認

⚠ 注意

●特殊用途には使用しない

一般家庭の使いかた以外では使用しないでください。
能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能、品質低下や、寿命が短くなることがあります。



禁 止

●この機器は車両、船舶での使用はできません

機器が故障し、感電、水漏れなどの恐れがあります。



禁 止

●温水器を浴室など湿気の多い場所に取り付けられていないか確認すること

感電、誤動作の原因になります。



禁 止

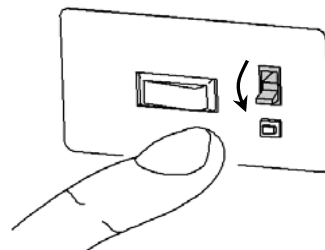


●異常時は、漏電しゃ断器の電源レバーを「切」にして電源プラグを抜く

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。お買い上げの販売店にご相談ください。



確 認

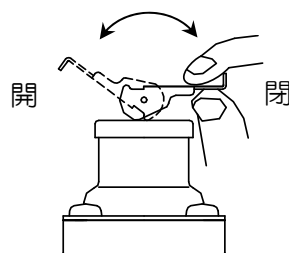


●はさまれ注意

逃し弁の手動レバーを操作するときは、手動レバーをしっかりとつまみながら操作してください。
つままないで操作した場合、手動レバーと弁の間に指をはさむおそれがあります。



確 認



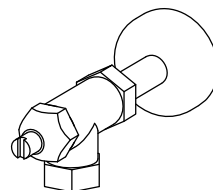
ご使用にあたってのお願い

●お湯を上手に使うこと

- 1 回に使用できるお湯の量には限りがあります。
- ・お湯は容器に受けて使いましょう。
 - ・お湯は出し放しにしないでこまめに止めましょう。

●温水器の止水せんがどこにあるか確認すること

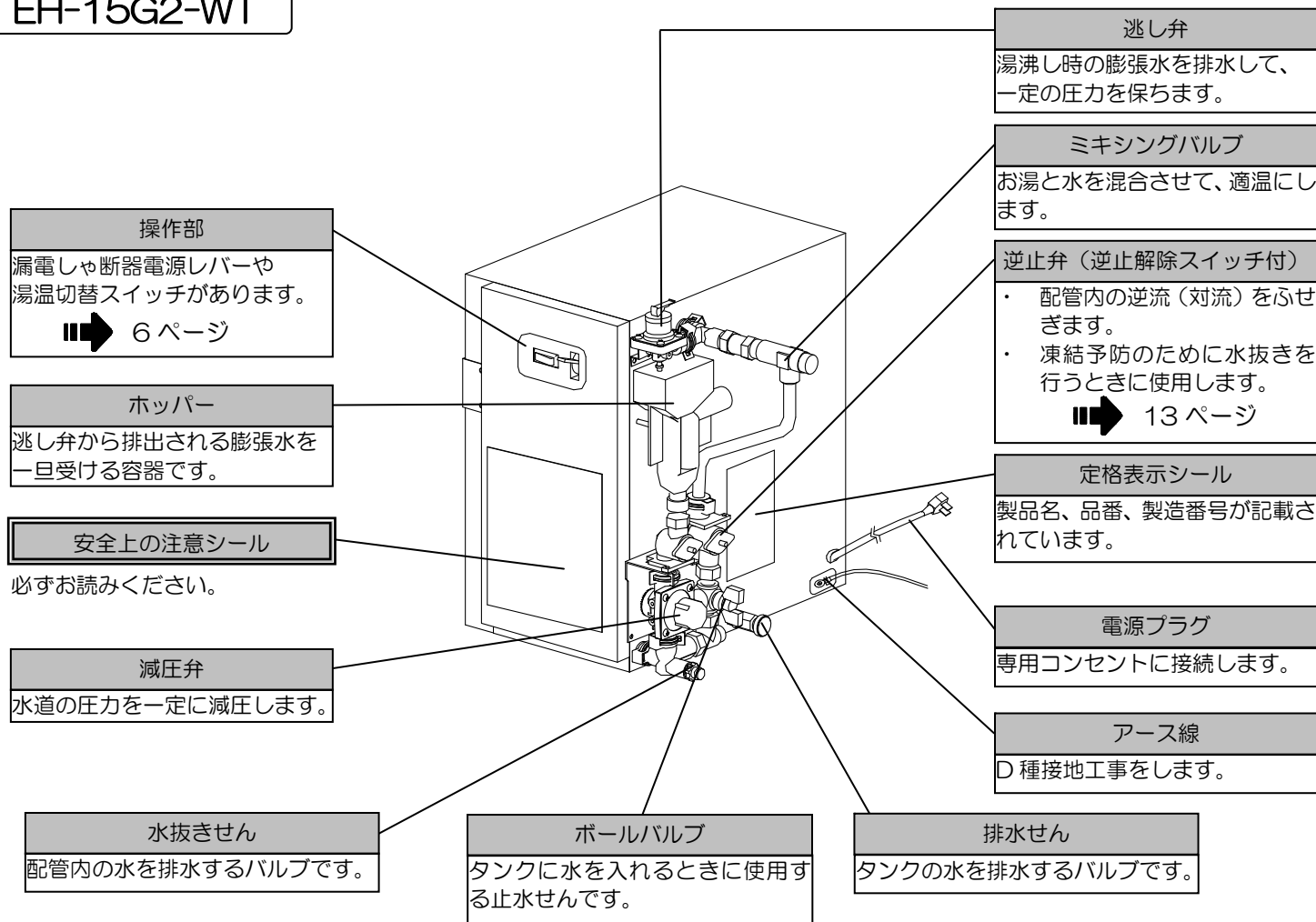
- ・タンク内の水抜き、万一の水漏れ、故障の際に閉じると水は止まります。
- ・ふだん温水器を使用しているときは開いておきます。



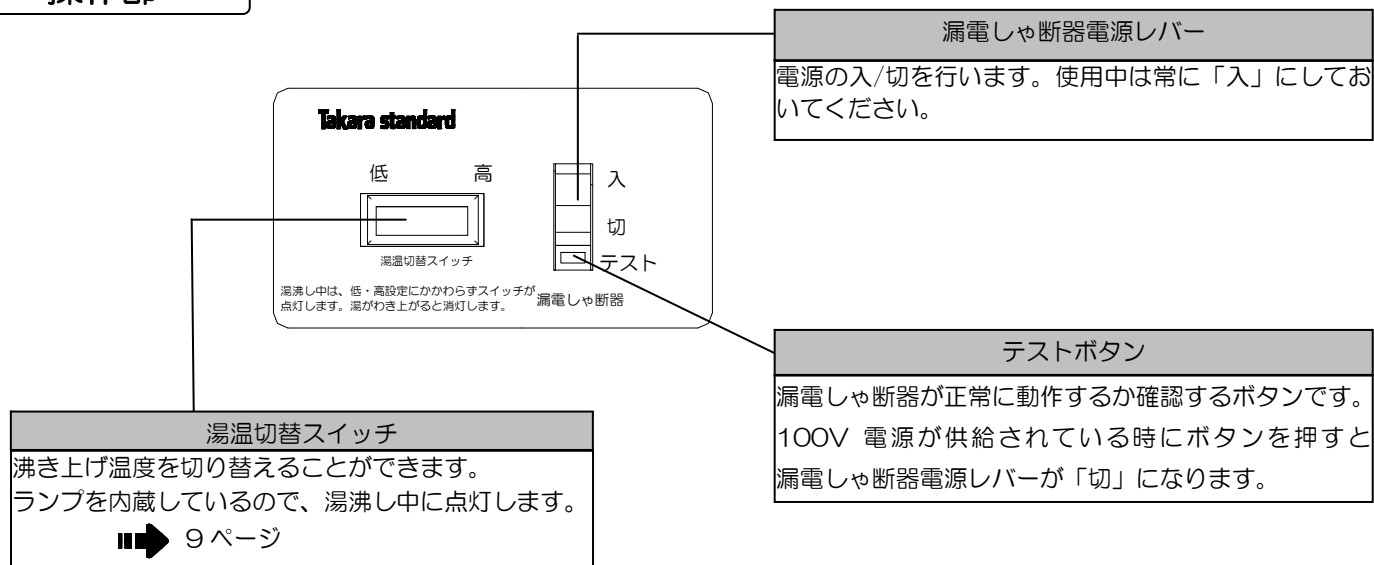
各部の名称と働き

●本 体

EH-15G2-WT

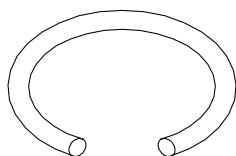


操作部



お客様用付属品一覧

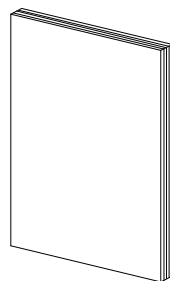
ビニールホース A
(400mm)



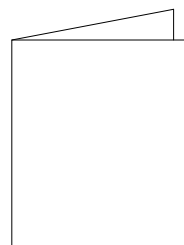
ビニールホース B
(250mm)



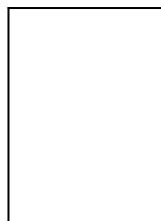
取扱説明書



工事説明書



EH-15G2-WT 付属品取付説明書



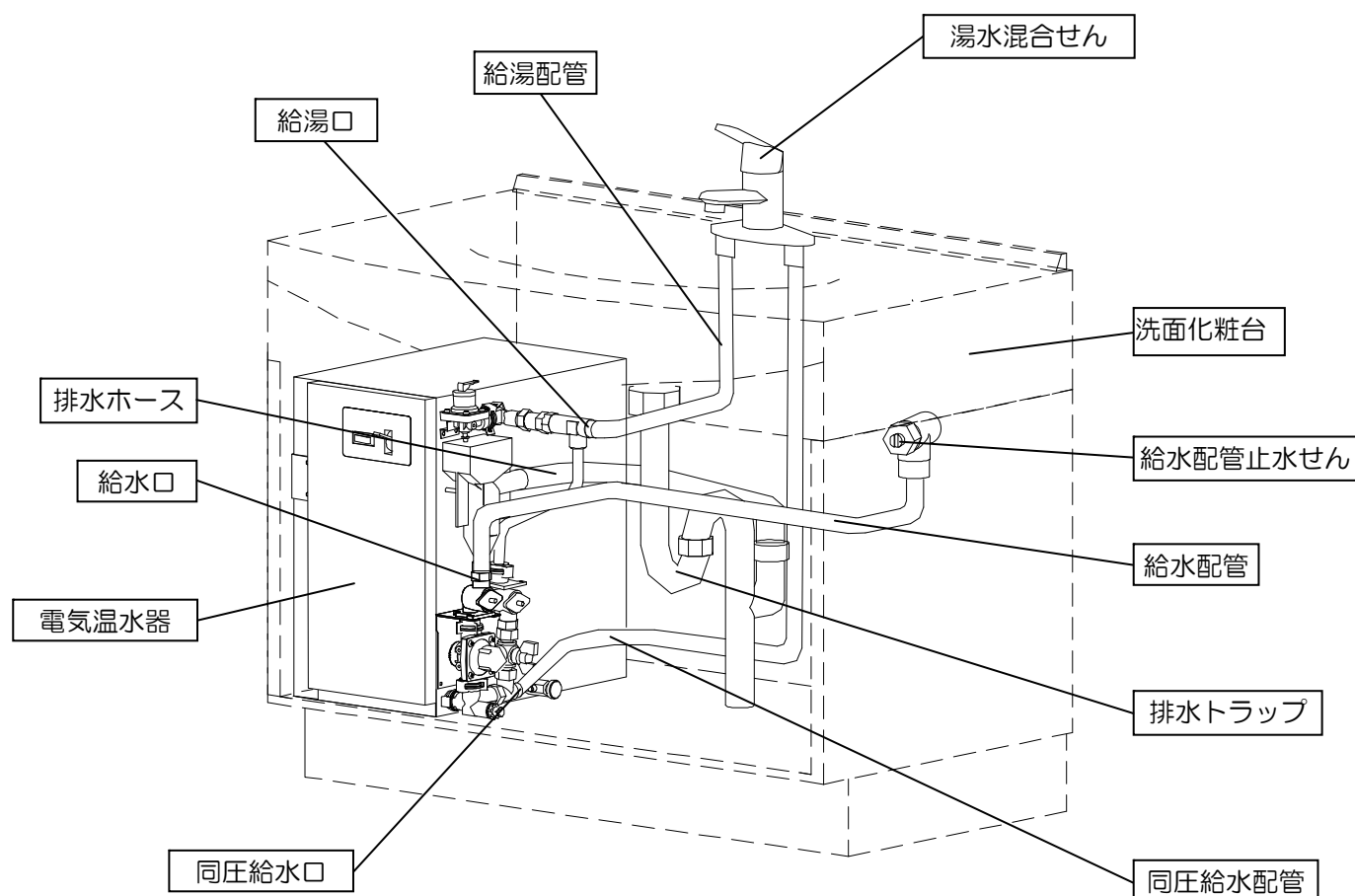
各部の名称と働き

●据付け図

標準配管例

設置場所、湯水混合せんにより配管が異なることがあります。

EH-15G2-WT

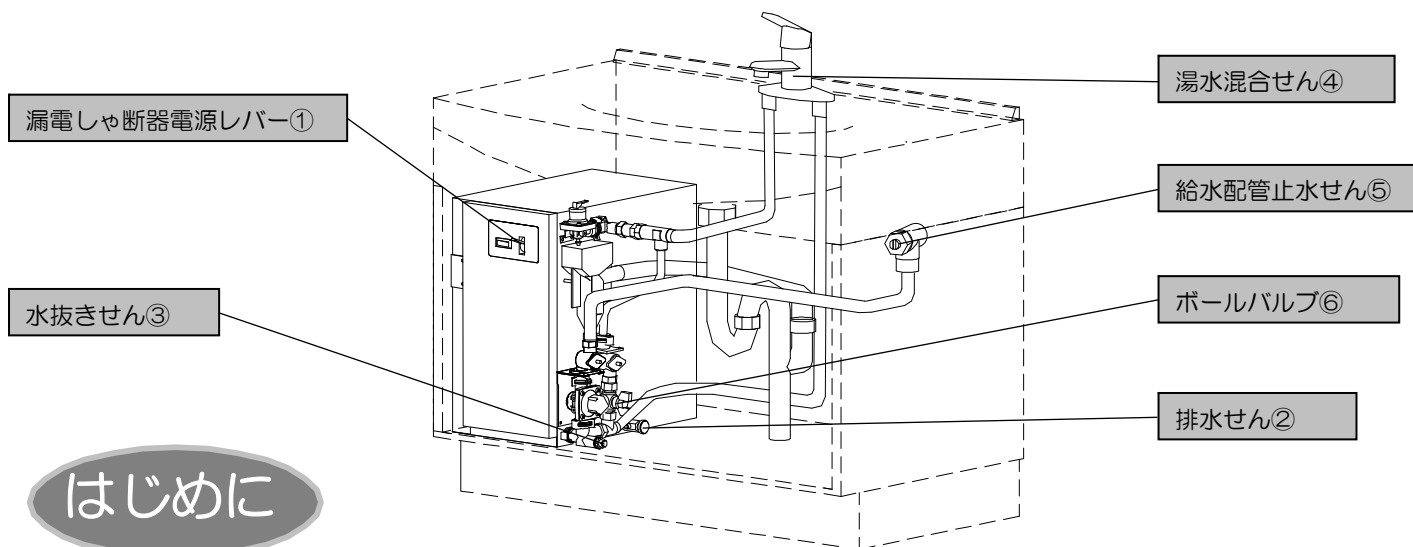


ご使用前の準備

温水器の使い始めや、水抜き後に温水器を使い始める場合は、次の手順で操作してください。

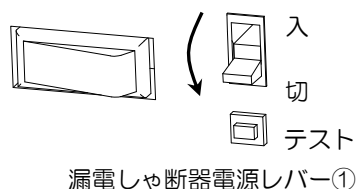


■電気温水器タンク内の満水を確認するまでは、絶対に電源を入れないでください。過熱し故障の原因になります。



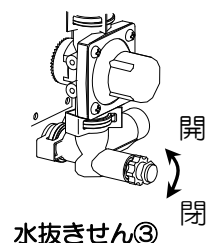
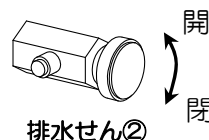
はじめに

1. 正しくご使用いただくために、洗面化粧台、湯水混合水せんの取扱説明書をよく読みください。
2. 感電防止のために、アース線が確実に取り付けられていることを確認してください。
3. 漏電しゃ断器電源レバー①が「切」になっていることを確認してください。



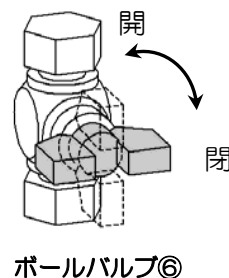
1 給水の準備をします。

1. 排水せん②、水抜きせん③が閉まっていることを確認してください。
2. 湯水混合せん④をお湯が出るように調節して開けます。(シングルレバー水せんの場合、高温出湯できる位置に調節して、給湯せんを開けます。)



2 タンクを満水にします。

1. ボールバルブ⑥を閉めます。
2. 給水配管止水せん⑤を開きます。
3. 湯水混合せん④から水が連続して出てきたら、ボールバルブ⑥を開けます。
4. しばらく水を出して配管内のエア抜きをしたら、湯水混合せん④を閉めます。
5. 温水器や配管から水漏れがないか点検してください。

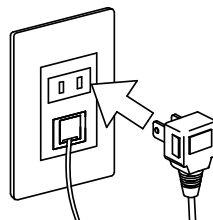


【お知らせ】

- タンクが空の状態から、満水になるまで数分かかります。
- 給水中に給湯口から水と空気が混ざりボコボコと音がすることがありますが、異常ではありません。水が連続して出るまでお待ちください。

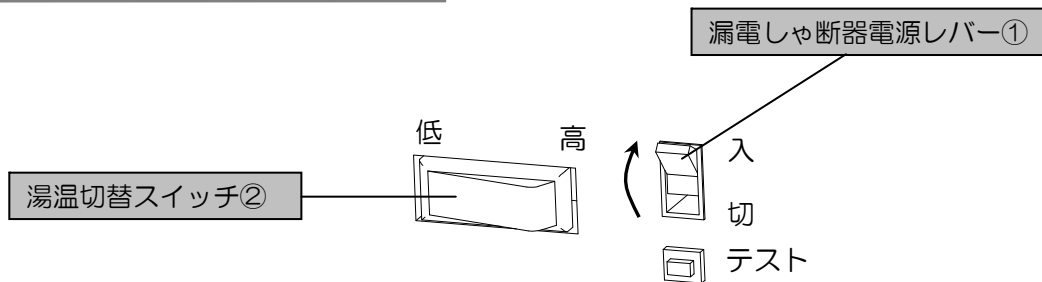
3 電源プラグを差し込みます。

電源プラグを温水器専用の15A以上のコンセントに根元まで確実に差し込みます。



ご使用方法

運転（湯沸し）方法



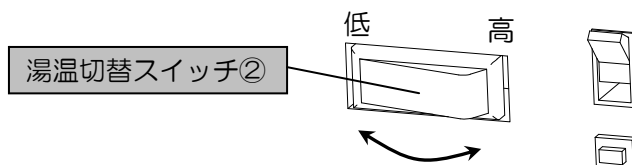
1. 漏電しゃ断器電源レバー①を「入」にします。
2. 湯温切替スイッチ②が点灯し、湯沸しが始まります。
（使用中は漏電しゃ断器電源レバーを「入」にしておきます。）
※湯沸し中は、湯温設定にかかわらず湯温切替スイッチが点灯します。
3. 設定温度まで沸くと、自動で湯沸しが終わります。
このときに湯温切替スイッチ②が消灯します。

湯温設定



湯温切替スイッチ②で沸き上げ温度を切替えることができます。

※電気温水器からの出湯温度は、沸き上げ温度によらず約40℃のお湯を出します。



使用量に合わせ好みの湯温を選んでください。

湯温切替	沸き上げ湯温	特徴
低 (初期設定)	約60℃	使用量が多くない場合にオススメです。
高	約75℃	より多くの湯が使用できます。

※沸き上げ湯温は沸き上がり直後のタンク内温度です。時間経過とともに少しずつ低下します。
また、沸き上がり温度、出湯温度は±4～5℃ばらつくことがあります。

ご注意

■一度に使える湯量には制限がありますので、上手にお湯をご使用ください。

使える湯量の目安

水温 10℃の場合

高（75℃）設定…約 32L

低（60℃）設定…約 25L

■電気温水器の沸き上げ時間は水温 10℃から沸き上がるまでに、下記の時間を要します。（ただし、タンク内が全て水の場合。）

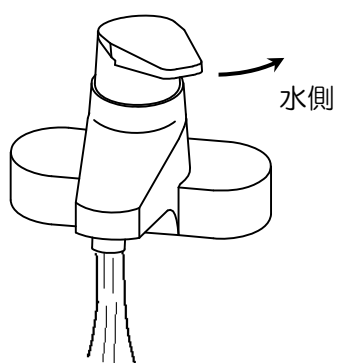
高（75℃）設定時・・・約 2 時間 低（60℃）設定時・・・約 1 時間 30 分

給湯方法

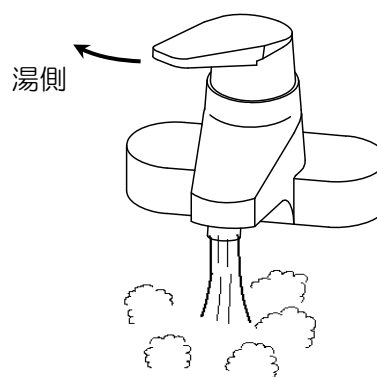
- ・湯を出し始める時は、必ず水側から開いてください。
 - ・使用後は、必ず湯側から閉めてください。
- ※詳しくは湯水混合せんの取扱説明書にしたがってご使用ください。

シングルレバーの場合

- 1 温度調節レバーを一旦、水側に回してから水を出してください。

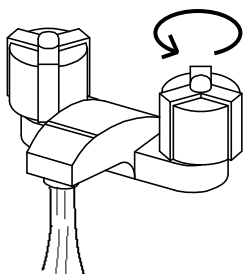


- 2 レバーを湯側に回して、温度を調節してください。

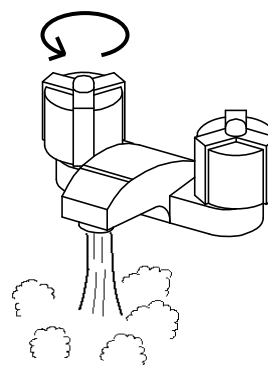


2 ハンドル混合せんの場合

- 1 水側を開け、水を出してください。



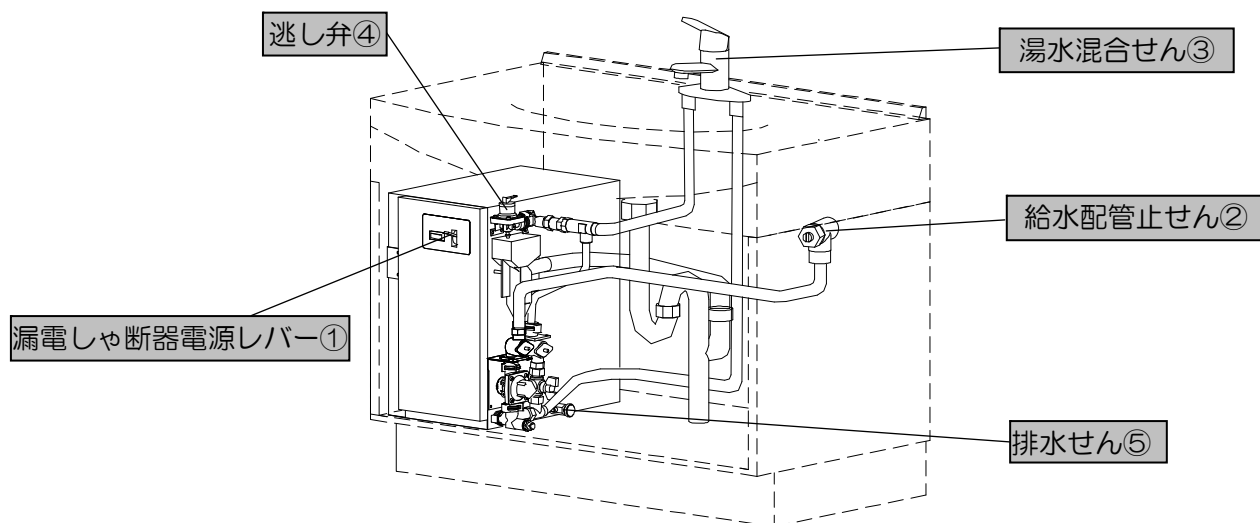
- 2 湯側を開けて、温度を調節してください。使用後は、必ず湯側から閉めてください。



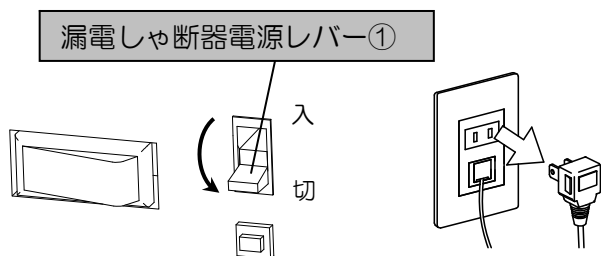
使用しないときは

長期不使用时

(温水器を1か月以上使用しないとき)
水質が変化することがありますので、タンクの水を排水してください。



- 1 漏電しゃ断器電源レバー①を「切」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。



- 2 温水器のお湯を使い切ってください。

ご注意

■タンクにお湯が残ったまま排水しますと、やけどをするおそれがあります。必ずお湯を使い切ってから排水してください。

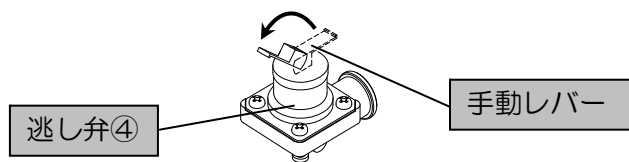
- 3 給水配管止水せん②を閉めてください。

- 4 湯水混合せん③を開けてください。

ご注意

■湯水混合せんの水抜きは、湯水混合せんの取扱説明書にしたがって行ってください。

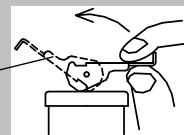
- 5 逃し弁④の手動レバーを上げてください。



ご注意

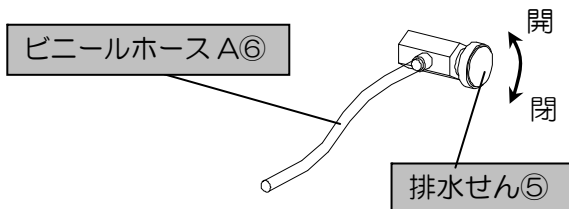
■逃し弁の手動レバーを操作するときは、手動レバーをしっかりとつまんで操作してください。つままないで操作した場合、手動レバーと弁の間に指をはさむおそれがあります。

手動レバー

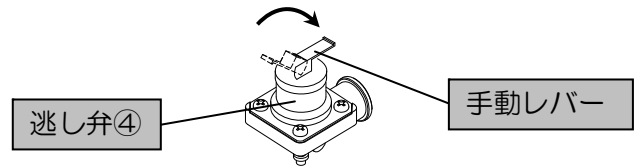


6 排水をします。

- ・付属のビニールホースA⑥（長いホース）を、排水せん⑤に差し込み、排水せん⑤を開けて水を抜いてください。
- ・水抜きが完了したら排水せん⑤を閉じてください。



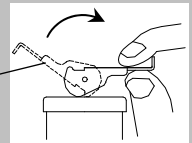
7 逃し弁④の手動レバーを下げてください。



ご注意

- 逃し弁の手動レバーを操作するときは、手動レバーをしっかりとつまんで操作してください。つままないで操作した場合、手動レバーと弁の間に指をはさむおそれがあります。

手動レバー



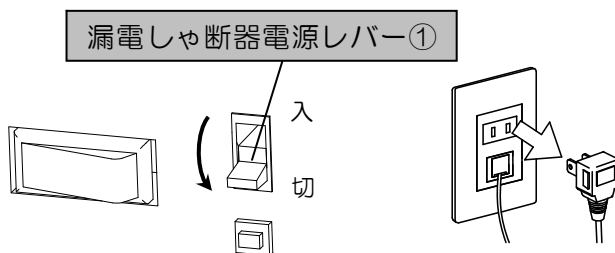
8 再使用するときは「ご使用前の準備」の項（8 ページ）にしたがって操作してください。

ご注意

- 凍結のおそれがあるときは、「凍結予防のしかた（水を抜く方法）」の項にしたがって排水してください。

短期不使用時（温水器を1か月未満で使用しないとき）

1 温水器の漏電しゃ断器電源レバー①を「切」にし、電源プラグを抜きます。



2 給水配管止水せん②を閉じます。

3 再びご使用になるときは、タンク内の水を入れ替えてからご使用ください。

ご注意

- 凍結のおそれがあるときは、1ヶ月未満使用しないときでも「凍結予防のしかた（水を抜く方法）」の項にしたがって排水してください。

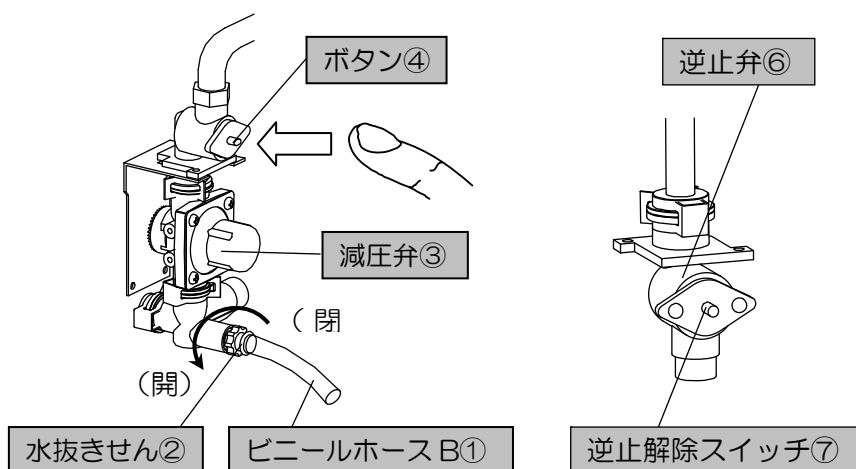
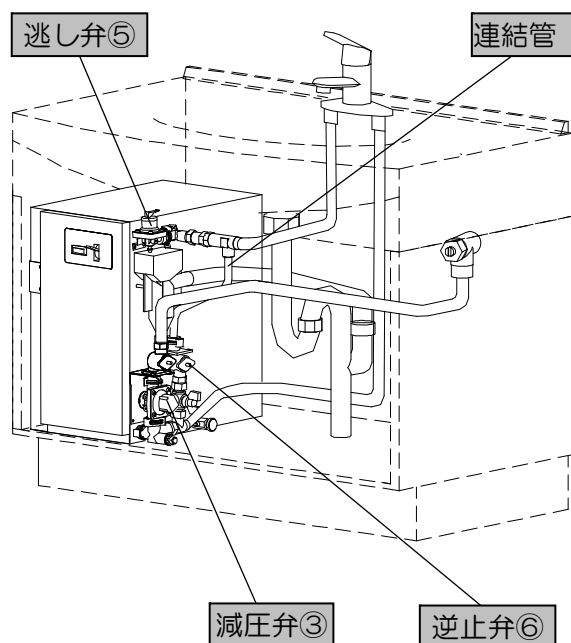
凍結予防のしかた

冬季は寒冷地だけでなく、温暖な地域でも思わぬ寒波で気温が0℃以下になることがあります。配管が凍結すると温水器や配管が破損することがあります。地域にあった方法で凍結予防をしてください。

凍結防止ヒーター

- ・給湯、給水配管に市販の凍結防止ヒーターを巻き、通電して凍結を予防します。
- ・寒冷時になる前に凍結防止ヒーターの差し込みプラグをコンセントに差し込んでください。

水を抜く方法



1 長期不使用時（11～12 ページ）の ① ～ ⑥ の手順に従ってタンクの水を抜いてください。

2 ビニールホースB①（短いホース）を、水抜きせん②に接続して、水抜きせん②を開いてください。
水抜きせんを左回りに約1回転させますと排水します。

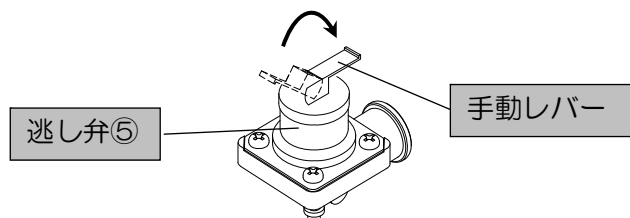
ご注意

■水抜きせんは回しすぎるとはずれますので、2 回転以上回転させないでください。

3 減圧弁③の上にあるボタン④を押して、給水配管内の水を抜きます。

4 逆止弁⑥の逆止解除スイッチ⑦を押して、連結管の水を抜きます。

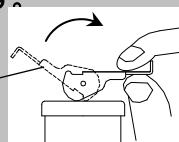
5 水抜きが完了しましたら、水抜きせん②を閉め、逃し弁⑤の手動レバーを下げてください。



ご注意

■逃し弁の手動レバーを操作するときは、手動レバーをしっかりとつまんで操作してください。つままないで操作した場合、手動レバーと弁の間に指をはさむおそれがあります。

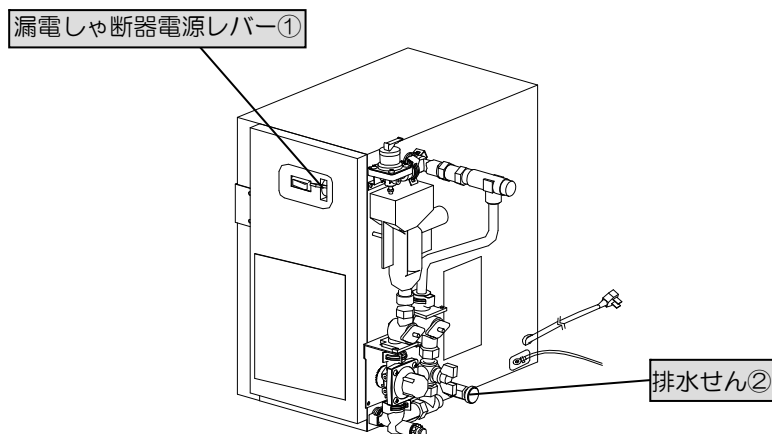
手動レバー



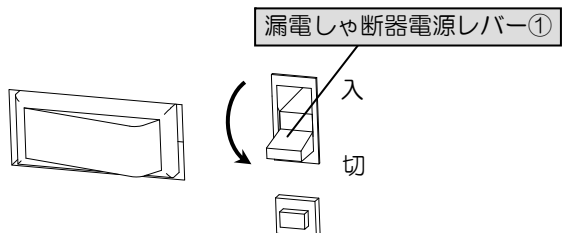
日常のお手入れ

長く快適にご使用いただくために、日頃のお手入れが必要です。
安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋などの着用をおすすめします。
排水時は、ビニールホースの先端を洗面器などで受けてください。

タンク内の清掃（1年に2～3回）



- 1 温水器の漏電しゃ断器電源レバー①を「切」にします。



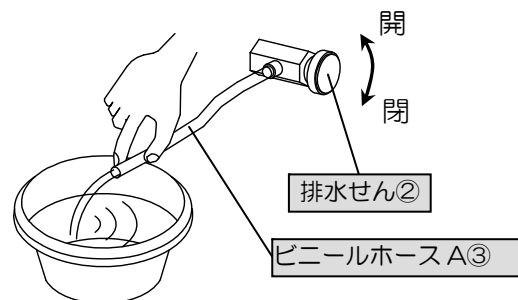
- 2 温水器のお湯を使い切ってください。

ご注意

■タンクにお湯が残ったまま排水しますと、やけどをするおそれがあります。必ずお湯を使い切ってから排水してください。

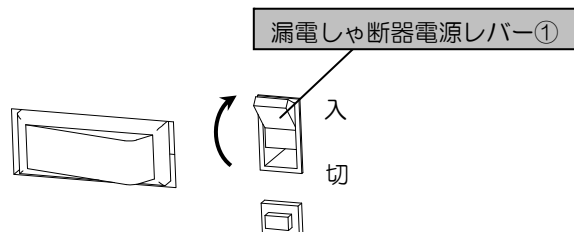
- 3 排水をします。

- ・ 付属のビニールホース A③(長いホース)を排水せん②に差し込みます。
- ・ 排水せん②を2分程度開け、水あかを流し出します。



- 4 排水がきれいになったら排水せん②を閉め、ビニールホースA③を取りはずします。

- 5 漏電しゃ断器電源レバー①を「入」にします。



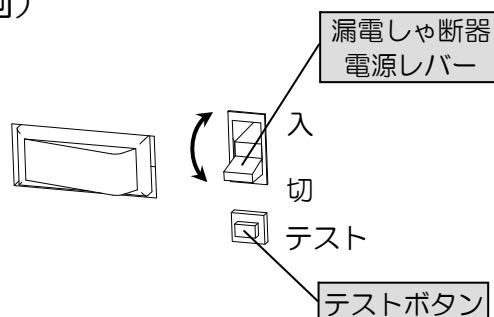
日常のお手入れ

配管の確認（日常）

配管の保温材破損や水漏れなどがいないか確認します。
マンションなどの中・高層住宅で水漏れが起きた場合、階下に被害を及ぼすことがあります。

漏電しゃ断器の動作確認（1年に2～3回）

- 1 漏電しゃ断器のテストボタンを押します。
電源レバーが自動的に「切（OFF）」になれば正常です。



- 2 電源レバーを「入（ON）」に戻します。

【お知らせ】

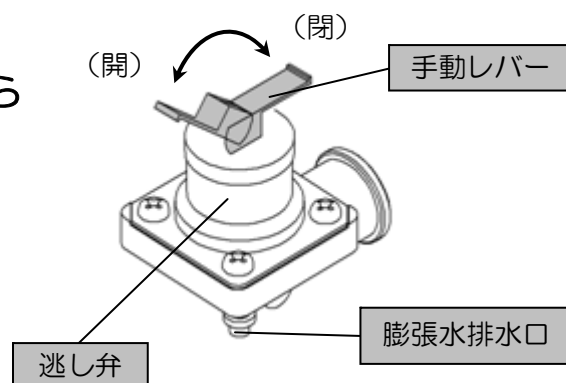
○漏電しゃ断器の点検は通電中に行ってください。通電されていない場合は、テストボタンを押しても「切（OFF）」になりません。

逃し弁の確認（1年に2～3回）

- 1 湯沸しをしていないとき（本体操作部の湯温切替スイッチが消灯しているとき）に、逃し弁の膨張水排水口から水（湯）が出ていないことを確認します。

- 2 逃し弁の手動レバーを上げて膨張水排水口から水（湯）が出ることを確認します。

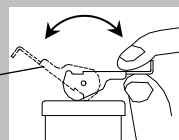
- 3 手動レバーを下げて排水が止まることを確認します。



ご注意

- 膨張水排水口より熱いお湯が出てくる場合がありますので、やけどに注意してください。
- 逃し弁の手動レバーを操作するときは、手動レバーをしっかりとつまんで操作してください。つままないで操作した場合、手動レバーと弁の間に指をはさむおそれがあります。

手動レバー



定期点検のおすすめ（有料）

温水器を長年にわたり安心して快適にご使用いただくためには、3年に1度専門技術者による定期点検（有料）を行ってください。定期点検を怠ると、家屋や家財などの損害に結びつく場合があります。

定期点検整備は、温水器本体・機能部品・消耗部品などの点検・交換・清掃を行います。

なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては公益社団法人日本水道協会発行の維持管理指針に基づいて点検してください。時期は3年に1回程度をおすすめします。

逃し弁・減圧弁などは、設置条件・使用条件・特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品であり、定期的な点検が必要です。

長年にわたり（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。

補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。長年使用されている場合、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

定期点検整備のお申し込みやお問い合わせは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

定期点検整備の主な内容

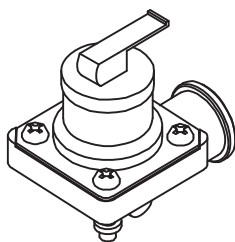
項 目	内 容
据付状態の点検	配管接続部の水漏れ確認、電気絶縁チェック、設置状態の確認
機能部品の点検	逃し弁の水漏れ確認、減圧弁の確認、給水用具（逆流防止装置）の確認、電気部品（配線・導通）動作確認、その他消耗部品の確認
清掃・整備	タンク下部のスケール沈殿物の排出、減圧弁・ストレーナ（フィルター）の清掃、機能部品の清掃

消耗部品について

逃し弁・減圧弁などは消耗部品です。水質などの使用環境や使用状況によっては、3年程度で劣化する場合があります。点検の結果、部品交換が必要な場合、部品交換に要する費用はお客様にご負担いただきます。

逃し弁

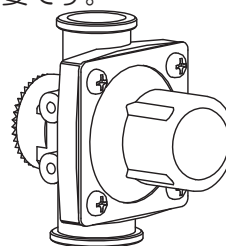
使用水質によっては弁、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



逃し弁

減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）の弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



減圧弁

○その他の消耗部品：ヒーター・パッキン類・ホース類・その他部品（ミキシングバルブ）

上記消耗部品の交換は当社の純正部品をご使用ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんなときは故障ではありません

●逃し弁の膨張水排水口からお湯が出ている

ヒーター通電中（湯温切替スイッチの内蔵ランプ点灯時）に逃し弁の膨張水排水口より湯が出てくるのは、故障ではありません。タンク内の水が湯になるときの膨張水が逃し弁から排水され膨張水排水口に出ます。

●お湯から油が出る、お湯が臭い

初めてご使用の時、湯や水に油が浮くことがあります。これは、配管工事の際の油が残っているためです。しばらくの間、使用しますと消えて正常になります。

●お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されるため、細かい気泡となって出てくる現象で、全くの無害です。

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんなとき	原因	処置
お湯が出ない お湯の出が悪い	断水している	水道局へお問い合わせください （断水が終わるまでお待ちください）
	止水せんが閉じている	止水せんを開いてください
	ボールバルブが閉まっている	ボールバルブを開けてください
	配管部が凍結している	販売店にご相談ください
お湯が沸かない	減圧弁のストレーナが目詰まりしている	
	分電盤の電源ブレーカが「切」になっている	「切」になっているときは「入」にしてください ※2、3度続く場合は故障のおそれがありますので、販売店にご相談ください
	本体の漏電しゃ断器が「切」になっている	
お湯がぬるい	電源プラグが確実に差し込まれていますか	差し込んでなければ、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください
	湯温切替スイッチが点灯していませんか	点灯していれば、沸き上がるまでお待ちください
	配管などが漏れている	販売店にご相談ください
水が漏れる	湯沸し中以外のに、逃し弁の膨張水排水口からお湯や水が流れている	逃し弁を点検してください（▶▶ P15） ※湯や水が止まらないときは販売店にご相談ください
	漏れている場所を調べてください	止水せんを閉じ、漏電しゃ断器電源レバーを「切」にし、電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください

アフターサービス

●サービス（点検・修理）を依頼される前に

故障・異常の見分け方と処置方法（▶ P17）の項をもう一度ご確認ください。確認のうえそれでも不具合のある場合あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

●保証について

- ・この取扱説明書には保証書がついています。
- ・「保証書」はお買い求めの販売店が、お買い上げ日など所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、保証規定をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- ・保証期間であれば保証規定に従い、お買い求めの販売店が無料修理いたします。詳細は保証書をご覧ください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

●補修用性能部品の保有期間について

- ・この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●故障・修理の際の連絡先

- ・保証期間経過後、修理を依頼される場合は、まず買い上げの販売店に相談してください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスのご依頼や不明な点のお問い合わせは、買い上げの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

修理のご依頼および消耗部品のご注文は、
『修理受付フリーダイヤル』



0120-557-910

受付時間 9:00～18:00
(土日祝・夏期・年末年始休業日を除く)

●修理を依頼される際のお願い

ご連絡いただく際は、できるだけ具体的に故障の状況をお知らせください。また、電気温水器に貼付してあります製品名・品番・製造番号もあわせてお知らせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品及び補助材料代です。

出張料 お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

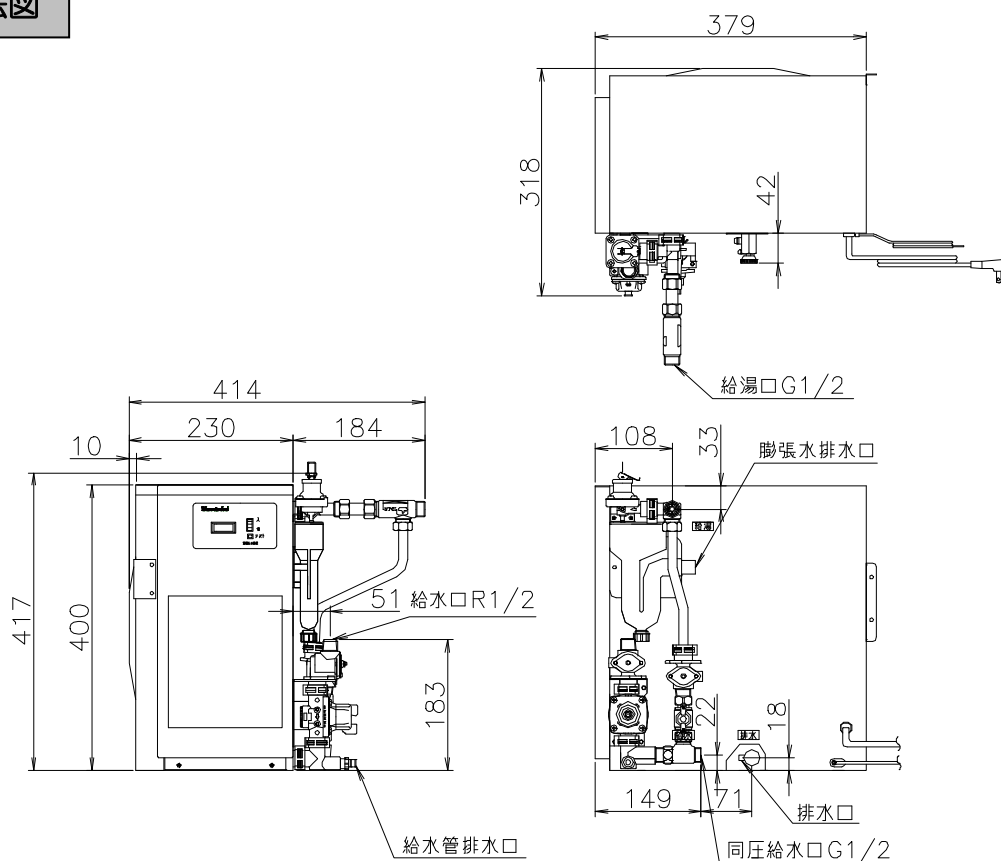
【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

タカラスタンダード株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認のために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務等に委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

仕様

型式		EH-15G2-WT
タンク容量		15L
定格	電圧	単相 100V 50/60Hz
	ヒーター消費電力	600W
外形寸法	高さ	417
	幅	414
	奥行き	379
質量（満水時）		9k g（24k g）
給水方式		先止め式 水道直結（減圧弁方式）
最高使用圧力		100kPa
減圧弁設定圧力		80kPa
接続口径	給水接続	R1/2 ねじ（15A）
	同圧給水接続	G1/2 ねじ（15A）
	給湯接続	G1/2 ねじ（15A）
温水器沸き上げ温度		高（75℃）、低（60℃）
出湯温度		約 40℃
安全装置		漏電しゃ断器、温度過昇防止器

寸法図



[illegible]

[illegible]

タカラ 小型電気温水器保証書

★ お 客 様	お名前	様
	ご住所〒	TEL ()
★ 販 売 店	見 本 TEL ()	
★お買い上げ日	年 月 日	

品 番	EH-15G2-WT
保証期間	お買い上げ日から1年間

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

本書は、本記載内容で、無料修理させていただくことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合には、お買い上げ販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間中でも次の場合には有料修理になります。
 - 一般家庭用途以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - 使用上の誤り、維持管理の不備および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、または落下などによる故障および損傷。
 - 弊社指定の純正部品(または別売部品)を使用せず、これが原因となる故障および損傷。
 - 塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う外観上の現象。
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境による故障および損傷。
 - ねずみ、鳥、昆虫等の動物の行為による故障および損傷。
 - 火災・落雷・地震・噴火・酸性雨・風水害・凍結およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - 電気・給水の供給トラブル、異常電圧(ノイズなど)などによる故障および損傷。
 - 指定外の電気(電圧、周波数)を使用したことによる故障および損傷。
 - 給水・給湯配管の錆など異物流入による故障および損傷。
 - 温泉水、井戸水などで水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水の使用や異常水圧による故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan
- ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、お近くの弊社支店・営業所・出張所のサービス窓口へご相談ください。
- 離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの弊社支店・営業所・出張所のサービス窓口にお問い合わせください。

愛情点検		長年ご使用の電気温水器の点検を！	
	ご使用の際 このようなことは ありませんか。	・設置場所がぬれている。 ・お湯の出が悪い。 ・お湯がぬるい。 ・時々漏電しや断器が動作する。 ・その他、異常・故障がある。	お願い 故障や事故防止のため、電源プラグを抜き、温水器専用止水せんを閉じてから販売店または修理受付フリーダイヤルに点検・修理（有料）をご相談ください。

タカスタンダード株式会社

〒536-8536 大阪市城東区鳴野東 1 丁目 2 番 1 号